

第68回地区年次大会議題 (地区ガバナー提案)

1. 東京オリンピック・パラリンピック支援金の返金分を335-B地区基金へ繰り入れる件

「提案理由」

2021年7月～8月に開催された東京オリンピック・パラリンピックを支援するため
拠出していた支援金が全額使用されず、335-B地区としては11,064,068円が
返金された。この全額を335-B地区基金 災害支援・事業活動準備資金に繰り入れ
たい。

2. 2025年大阪・関西万博協力金拠出の件

「提案理由」

2025年4月13日から開催される大阪・関西万博を開催地のライオンズクラブとして
支援するため、会員1名当たり500円(2020～2021年度より2024～2025年度まで
各年度500円)の3年目の協力をお願いしたい。
但し、家族会員(子会員)は免除する。

3. 2022～2023年度第69回地区年次大会開催地決定の件

「提案理由」

複合地区会則第19条により、第69回地区年次大会の開催地を大阪府下または和歌山
県下とする。

4. YCE事業を継続するための協力金拠出の件

「提案理由」

YCE事業を継続するため、会員1名当たり500円の協力をお願いしたい。
但し、家族会員(子会員)は免除する。

5. 物故ライオンズ慰霊祭を引き続き実施するための協力金拠出の件

「提案理由」

物故ライオンズ慰霊祭を引き続き実施するため、例年通り会員1名当たり670円の
協力をお願いしたい。
但し、家族会員(子会員)は免除する。

6. ライオンズクラブをPRするための協力金拠出の件

「提案理由」

マーケティング・コミュニケーションの促進並びにIT化を推進するため、会員1名
当たり1,000円の協力をお願いしたい。
但し、家族会員(子会員)は免除する。

7. 2022～2024年度国際理事候補者推薦の件

なが さわ ちづこ
L 長 澤 千鶴子 (333-C地区・柏なの花LC所属)

「提案理由」

一般社団法人日本ライオンズは、2022～2024年度国際理事立候補者2名について、国際理事候補者推薦選挙手続き規定(ライオンズ必携第59版)に基づき、選挙による日本統一の国際理事候補者の推薦を決めることとなり、国際理事候補者推薦選挙管理委員会による選挙が行われました。結果、同規則第17条により、長澤千鶴子候補が8複合地区が推薦する国際理事候補者となりました。

8. 2023～2025年度国際理事立候補者推薦の件

しろ さか かつ き
L 城 阪 勝 喜 (335-B地区・大阪港LC所属)

「提案理由」

日本最大の会員数を擁する335-B地区より国際理事を選出し、日本ライオンズの活性化を図りたい。

9. 城阪勝喜国際理事立候補者を支援する為の協力金拠出の件

「提案理由」

2023～2025年度国際理事に立候補するL城阪勝喜を支援するため、会員1名当たり800円(2022～2023年度と2023～2024年度の2年に亘り各年度800円)の1年目の協力をお願いしたい。

但し、家族会員(子会員)は免除する。